

1. <若者の投票率の低さ>

【前段】

ご通行中の皆様！

私達は、若者が投票に行くよう呼びかけるために集まった
どこの団体にも組織にも属さない一般の有志の集まりです！
皆さんは選挙についてどのようなイメージをお持ちでしょうか？

「たったの1票なんて意味が無い。」、
「選挙に行っても何も変わらない」、
「めんどくさい。」等、多くの意見があると思います。
選挙とは「自分達と後の世代の未来を選択する事」なのです。

経済は好転しない、外交は腰抜け、増税、
少子化など問題は山積みです。
これは、私たち自身が”投票に行かないから”
”問題が山積みのままなのです。

私たち自身が投票に行き、政治に関われば、
必ず生活も変わっていきます。

今現在、先の衆議院選挙の投票率は59.32%であり、
20才から25才までの平均投票率は特に低く、
35%となっております。

もっと低い投票率は2011年度の埼玉県知事選挙で
全体投票率24.89%に対し
20代の投票率は12.48%となっており、
投票に対して皆さんの無関心さが投票率に見事に反映されております。
現在の低い投票率の中でも、若者の投票率が平均よりも更に低ければ、
当然若者向けの政策は行われず、投票率の高い世代と、
組織票を持つ団体に政策が優遇されるのは明らかです。
若者の雇用問題などを解決する政治が行われないのは
当然ではないでしょうか。

この一票の大きさを誰よりも知っているのは政治家です。

「たった一票なんて」と投げ出さず、
若者への政策を行ってくれる候補者へ投票しましょう。
今回の参議院選挙において、もし全体の投票率が上がるだけでなく
若者の投票率が上がる事になれば、
政治家は組織や高齢者に対する政策よりも
若者に対する政策を優遇しなければならなくなります。
景気は1番お金を消費する日本の若者に対して
仕事で与えなければ絶対に回復する事はありません。
皆さん、投票場に行きましょう！
若者のみなさん、より良い未来を行う根本は投票にあります。
投票率を上げ、政治を変えていきましょう！！！！

【コール】

1. コールいきまーす！
 - はーい\(\`▽`)/
2. これからの社会を造るのは若者ですので、投票に行きましょー！
 - 投票に行きましょー！
3. 日本の若者に仕事でお金を供給すれば必ず景気は良くなりまーす！
 - 良くなりまーす！
4. 景気を良くするために皆さん！世代を問わず投票に行きましょー！
 - 投票に行きましょー！
5. 若者のための政治を行うために皆さん、投票に行きましょー！
 - 投票に行きましょー！
6. 自分自身のため、恋人のため、家族のために、投票に行きましょー！
 - 投票に行きましょー！
7. 政治家は投票率を見て政策の優先順位を決めているので、皆さん、投票に行きましょー！
 - 投票に行きましょー！
8. 若者が投票を行えば、政治家は若者に対しての政治を行いますので、投票に行きましょー！
 - 投票に行きましょー！
9. 若者が投票を行わなければ、政治家は若者に対しての政治を行いませんので、投票に行きましょー！
 - 投票に行きましょー！
10. 若者が投票に行かず、投票率が低すぎるからこそ、雇用問題が解決されないままなので、投票に行きましょー！
 - 投票に行きましょー！
11. 世代関係なく、全体の投票率が低ければ、政治家は国民のための政治は行いませんので、投票に行きましょー！
 - 投票に行きましょー！

12. 政治を憂えるのは同じ。投票で政治を、変えましょー！

● 変えましょー！

13. 投票する姿が政治を、動かしまーす！

● 動かしまーす！

【締め】

今回の参議院選挙は戦後最低の投票率が予測されます。
投票を放棄する人が増えれば増えるほど、
組織票を持つ団体や外国企業を優遇する国家へと
より変貌を遂げるでしょう。
あくまで政策を判断基準として皆さんが投票に行く事が大切です。
またそうすることで組織票の影響も減ります。

議員のスポンサーは企業や団体ではなく、
有権者一人ひとりの国民の意志とするために、

- 投票に、行きましょー！
- 行きましょー！

2. <一票の価値>

【前段】

ご通行中の皆様！

私達は、若者が投票に行くよう呼びかけるために集まった
どこの団体にも組織にも属さない一般の有志の集まりです！
私たちが持つ1票で国会議員が選ばれるのは
皆さんもご存じのとおりかと思えます。

国会議員の仕事は、国会で、国家予算の検証及び確定を行い、
国家予算の決定をしますし、

1年間の国の在り方や国民の生活が決まります。

また、国家予算の決定だけでなく、
行われる政策も決まることによって、
自分たちの中・長期的な雇用や給料にも影響します。
皆さんは投票における1票の価値はどのくらいあるか、
ご存知でしょうか？

ちなみに、日本の一般会計国家予算約90兆円を
国民一人当たりで換算すると、

1票の価値というのは約70万円となります。

また、日本の経済政策が正しく行われたと仮定した場合、
本来あるべきインフレ率を2%前後と仮定しましょう。

その場合は、20年かけて達成すべき名目GDPは
現在の460兆円をはるかに超える700兆円を
達成していたはずでした。

しかし日本の政治は正しい経済対策を打ち立てれる
政治家の落選により、日本の名目GDPはバブルがはじけてから
20年経った今でも460兆円から520兆円あたりを
推移し続けてしまいました。

これは、日本がデフレにより経済成長が停滞していたことを
示しています。

これを日本人の消費活動一人あたり年間約75万円もの損失が
生じてしまったと言えます。

つまり一般会計国家予算における一票の投票の価値70万円と
この20年間毎年続いた損失の75万円を加味すると

現在の一票の価値は一人あたり145万円もあることになるのです。
実にこの20年で喪失したGDPは経済成長率2%で換算すると、
2300兆円にもほります。

日本の国債は累計1000兆円なので、その2.3倍もの消費活動が
本来あるものでした。

(計算してみたよん\(\`▽`)/ ※詳しくはHPにPDFファイル
を載せております。

<http://ainippon.web.fc2.com/img/gdp.pdf>)

これ以外にも特別会計予算や世界不況のグローバル化是正の
推進政策による世界不況対処金を含めると

もっと高くなることでしょう。

皆さんは少なくとも現在の一票の価値が145万円ある1票を
「たったの1票なんて意味が無い。」と考えますか？

次の選挙は戦後最低の投票率が予測されます。

選挙とは「自分達と後の世代の未来を選択する事」です。

私たち自身が政治に関われば、必ず生活も変わっていきます。

みなさん、より良い未来を行う根本は投票にあります。

投票率を上げ、政治を変えていきましょう！！！！

【コール】

1. コールいきまーす！

- はい\(\`▽`)/
- 2. 一票の国家予算を人口で割っても70万円以上の、
価値がありませぬ！
 - 価値がありませぬ！
- 3. 実は私たちの生活に投票は直結するので、
投票に行きませぬ！
 - 投票に行きませぬ！
- 4. 若者が投票を行えば、政治家は若者に対する政治を
行いますので、投票に行きませぬ！
 - 投票に行きませぬ！
- 5. 若者が投票を行わなければ、政治家は若者に対する政治を
行いませんので、投票に行きませぬ！
 - 投票に行きませぬ！
- 6. 若者が投票に行かず、投票率が低すぎるからこそ、
雇用問題が解決されないままなので、投票に行きませぬ！
 - 投票に行きませぬ！
- 7. 世代関係なく、全体の投票率が低ければ、政治家は
国民のための政治は行いませんので、投票に行きませぬ！
 - 投票に行きませぬ！
- 8. 政治を憂えるのは同じ。投票で政治を、変えませぬ！
 - 変えませぬ！
- 9. 投票する姿が政治を、動かしませぬ！
 - 動かしませぬ！
- 10. 被災地が一日も早く復興が終わるためにも、
投票に行きませぬ！
 - 投票に行きませぬ！

【締め】

今回の参議院選挙は戦後最低の投票率が予測されます。
投票を放棄する人が増えれば増えるほど、
組織票を持つ団体や外国企業を優遇する国家へと
より変貌を遂げるでしょう。
あくまで政策を判断基準として皆さんが投票に行く事が大切です。
またそうすることで組織票の影響も減ります。
議員のスポンサーは企業や団体ではなく、
有権者一人ひとりの国民の意志とするためにも、
◎ 投票に、行きませぬ！

- 行きませぬ！

3. <組織票より国民投票を！>

【前段】

ご通行中の皆様！
私達は、若者が投票に行くよう呼びかけるために集まった
どこの団体にも組織にも属さない一般の有志の集まりです！

皆さんは投票に行く事が重要である事をご存じでしょうか。
「たったの1票なんて意味が無い。」、
「選挙に行っても何も変わらない」、
「めんどくさい。」等、多くの意見があると思います。
実際は、私たち日本国民が選挙に行かない事によって、
「組織票の価値が上がる事」になり、
日本に良くない事態を引き起こしております。
組織票とは労働組合、企業等の利益団体、宗教団体、
人種・民族団体等の組織が一丸となって特定の候補や政党に
投票する票のことです。
組織票は組織の団結が強く、投票しないこと(棄権)が非常に少なく、
しかもお金と票を大量に持っているのが特徴です。
現在、投票率が低いために、各選挙はこの組織票によって
各政党は票読みが簡単に出来るため、
選挙区と候補者のバランスを考慮すれば当選を
簡単に操作できる状態になっています。
何故組織票が駄目なのでしょう。
組織票を持つ団体が基本的に政党や政治家に献金を行っており、
しかもこの団体の中には困ったことに
外国に本社や支店を置く会社や怪しい宗教団体も含まれます。
果たしてこのような組織票は日本国民の総意と言えるでしょうか。
そんな事があるわけがありません。
特定のこのような団体が有利に国政を行うようになる事は
外国企業や日本で雇用を生まない多国籍企業、
宗教団体の利益に繋がる事となり、またその影響をまともに受ける
マスコミ各社にも利益に繋がる事になります。
当然、一部の団体に有利になる事が
日本の国益になるわけではないからです。
本来は政治家というものは国益を最優先にしなければなりません、

現在は投票率が低いために、
お金と権力で国政が行われてしまう現状にあります。
この状態で政治家は国民の声を聞くことができるのでしょうか。
人間は必ずお金や恩義を感じた人間のために働くのが常識であり、
政治家も例外ではありません。
現選挙制度で組織票が重要なこの状況では
政治家は国民の為に政治を行えないのです。
皆さんはこの状況が良いと思いますか。
この状況を変えるには皆さんが誘い合って投票所に行き、
自分が産業廃棄物議員と思われる議員を選ばず、
マシな議員や打ち出す政策が良い政治家を選ぶ事が
まずは必要となります。
「たった一票なんて」と投げ出すことはやめ、
皆さん投票所に行き、国民から政治家を選びましょう。
たった一票がこの日本の現状を良くする誰でも気軽に出来る
最善の方法です。皆さん、投票場に行きませぬ！
投票率を上げ、政治を変えていきませぬ！！！！

【コール】

1. コールいきませぬ！
 - はい\(\`▽`)/
2. これからの社会を一番大きく背負っていくのは若者ですので、
投票に行きませぬ！
 - 投票に行きませぬ！
3. 若者のための政治を行ってもらうためにも皆さん、
投票に行きませぬ！
 - 投票に行きませぬ！
4. 組織票に政治家が動かされないよう投票率を上げるため、
投票に行きませぬ！
 - 投票に行きませぬ！
5. 政治家が国民のために働く土台を作るため、
投票に行きませぬ！
 - 投票に行きませぬ！
6. 政治家は投票率を見て政策を決めているので、
投票に行きませぬ！
 - 投票に行きませぬ！
7. 被災地の復興がきちんと行われないのも、
投票率が低いからです！
皆さん、投票に行きませぬ！
 - 投票に行きませぬ！
8. 国民のための政治を政治家が行わないのは、全体の投票率が
低いからなので、皆さん、投票に行きませぬ！
 - 投票に行きませぬ！
9. 国民のための政治を政治家に行ってもらうためにも、
皆さん、投票に行きませぬ！
 - 投票に行きませぬ！
10. 世代関係なく、全体の投票率が低ければ、政治家は
国民のための政治は行いませんので、投票に行きませぬ！
 - 投票に行きませぬ！
11. 政治を憂えるのは同じ。投票で政治を、変えませぬ！
 - 変えませぬ！
12. 被災地が一日も早く復興が終わるためにも、
投票に行きませぬ！
 - 投票に行きませぬ！

【締め】

今回の参議院選挙は戦後最低の投票率が予測されます。
投票を放棄する人が増えれば増えるほど、
組織票を持つ団体や外国企業を優遇する国家へと
より変貌を遂げるでしょう。
あくまで政策を判断基準として皆さんが投票に行く事が大切です。
またそうすることで組織票の影響も減ります。
議員のスポンサーは企業や団体ではなく、
有権者一人ひとりの国民の意志とするためにも、
◎ 投票に、行きませぬ！

- 行きませぬ！

ぜひぜひ、
たくさんの人に投票に行くことを
話題に出してください！
皆で日本の未来を作っていきましょう！
宜しく願いいたします(*`▽`人